

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	芦花ゆりかご保育園
----	-----------

1. 活動のテーマ

<テーマ>

科学

<テーマの設定理由>

園庭や公園で遊ぶ際に、しゃぼん玉に興味を示し、楽しそうに追いかける姿が見られた。身近な遊びを通して科学に触れ、自然と試行錯誤したり、「なぜだろう」と考えたりする機会を持つ。

しゃぼん玉

2. 活動スケジュール

1月14日（水）ボルトボルズによるしゃぼん玉ショー観覧

3月13日（金）園庭にてシャボン玉遊び

3月30日（月）園庭にてシャボン玉遊び

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

<用意したもの>

- ②シャボン液、ストロー、モール、シャボン液を入れるお皿、ペットボトル、排水溝ネット、洗濯ネット
- ③シャボン液、軍手、割りばし、毛糸、フラフープ、たらい、ストロー

<子どもの様子>

① 1月14日（水）

シャボン玉ショーを観覧し、様々な道具でシャボン玉を作る様子を見たり、軍手をはめて実際に触れてみたりした（1名のみ）。ショーをしてくださる方の声掛けに反応したり、シャボン玉に喜んで手を伸ばしたりしていた。

② 3月13日（金）

1人1本ストローを持ち、シャボン玉遊びを飛ばした。また、モールを使ってシャボン玉を飛ばしたり、保育者がペットボトルと洗濯ネットを使って作った細かな泡を使ったりして遊んだ。新たな道具が出てくると興味を示して集まっていた。

③ 3月30日（月）

軍手をはめて、シャボン玉を割れないように手に乗せてみた。ストローを束ねたもので一度にたくさんのシャボン玉を飛ばしたり、毛糸と割りばしで作った道具で大きなシャボン玉を飛ばしたりした。また、たらいとフラフープを使って、子どもがシャボン玉の中に入る実験をした。

①



②



③



4. 振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

シャボン玉ショーでは興味を持って、観覧する様子や問いかけに反応する姿が見られた。

1 回目に園庭でシャボン玉遊びをした時は、自分で飛ばすよりも保育者が飛ばしたシャボン玉や作ってもらった細かな泡で遊ぶことを楽しんでいた。洗濯ネットと排水溝ネットを通して作った泡の細かさの違いに興味を示す様子も見られた。

2 回目は軍手をはめて、手にシャボン玉を乗せることを喜び、保育者にシャボン玉を作ってもらうために並ぶ姿が見られた。握ってしまい、すぐ割れる子とそーっと乗せようとする子がおり、何回か乗せてみる中で力加減を調節しようとする姿も見られた。

また、大きなシャボン玉には特に興味津々で飛ばせたときには歓声が上がり、追いかけて触ろうとしていた。保育者が上手く飛ばせない時には「先生、頑張って！」と応援する姿も見られた。